



梨の花

令和6年1月24日発行

- ◆学校教育目標 『たくましく 心豊かな 子どもの育成』
- ◆具体目標 「かしこく」 自ら学び、深く考える子ども
「なかよく」 感動する心と思いやりの心をもつ子ども
「たくましく」 自分の体を守り、鍛える子ども

豊小学校HP(ホームページ)アドレス <http://www.yutaka.m-alps.ed.jp/>

2024年、令和6年が始まりました。古くからの言葉の通り、あっという間に1月が行ってしまいそうです。

1月10日(水)体育館で始業式を行いました。冬休みの思い出や3学期の目標について、2年生の●●●●さん、4年生の●●●●さん、6年生の●●●●さんが発表してくれました。3人の発表から楽しかった冬休みの思い出や今学期頑張りたいことの決意を聞くことができました。

校長の話の中では1月1日に発生した石川県能登地方を中心として発生した能登半島地震の話をしました。「ついさっきまで話をしていた家族が、崩れてしまった家屋や建物の下敷きになって亡くなられた方や、住む家が崩れてなくなってしまった方、また未だ行方不明の方がたくさんいます。亡くなられた方々にはご冥福をお祈りします。大切なことは、当たり前な生活ができない方がたくさんいること、普通に過ぎている時間がいかに幸せでありがたいことだ、ということを感じながら一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。」被災された方々には、一日も早く平穏な時間が戻ることを、復興されることを願ってやみません。

さて、学校では3学期が始まってからも子どもたちは元気いっぱい、寒さに負けず毎日を送っています。保護者の皆さまや地域の皆様には、昨年に引き続きまして、豊小学校の教育活動への御理解と御協力をお願い申し上げます。3学期は、短い学期ですが、1年間のまとめや新学年への準備をする大切な時期です。特に6年生は、小学校生活6年間のまとめをし、最後の授業である卒業式への取組を進めながら、中学校への準備をする大事な時期になります。どの学年の子どもたちも、頭と体、そして心の準備を怠ることなく、全員が笑顔で4月を迎えてほしいと思います。



切子に挑戦 3年生

総合的な学習の時間に、3年生は「切子」に挑戦しています。講師に沢登切子保存会の皆様にご指導していただいています。お忙しい中、本当にありがたいことです。取り組んでいる作品は、仕上がった後にはしおりにする予定です。3年生の保護者の皆様は、お子さんが作品を持ち帰りましたら、一生懸命取り組んだ成果を褒めてあげていただきたいと思います。子どもたちがそれぞれ選んだ下絵が「切子」に仕上がるためには、今後も保存会の皆さんに御指導をいただきます。よろしくお願いいたします。

3学期 学級役員

1月16日(火)、オンラインで学校集会を行い、3学期学級の任命を行いました。小笠原流礼法に則り、学級会長、学級副会長一人一人に任命書を渡しましたが、すべての子どもたちの顔つきから、学級のリーダーとして頑張ろうという決意が感じられました。

学級名	学級会長	学級副会長	学級名	学級会長	学級副会長
6年1組	●● ●●	●● ●●			
5年1組	●● ●●	●●●● ●●			
4年1組	●● ●●	●● ●●	4年2組	●● ●●	●● ●●
3年1組	●● ●●	●● ●●	3年2組	●● ●●	●● ●

大谷翔平選手からグローブを寄贈していただきました

先日、アメリカのメジャーリーグで活躍する大谷翔平選手から、グローブの寄贈を受けました。背面には「大谷翔平」のネームと背番号「17」が刻印されています。大谷選手からは「このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。(中略)野球しようぜ。」という手紙も同封されていました。本校では、クラスごと順番に回し、運動に親しむきっかけとしても活用していきます。これからも運動の機会を積極的に設け、子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう取り組んでいきたいと思っております。



給食に感謝

1月24日(水)～30日(火)は全国学校給食週間です。それに合わせ、南部学校給食センターでは、1月22日(月)～26日(金)までの期間、給食日より1月号に掲載されたような様々な取組を予定しています。山梨県にゆかりの吉田のうどんや、桃源ポークカレー、アメリカのホットドックや静岡の黒はんぺんなどを使った献立を楽しむことになっています。

本校では、昭和23年6月に山梨県ではじめてのミルク給食が始まり、昭和25年2月には、県下に先駆けて完全給食がスタートしました。この給食週間は、いくつかの行事を通して、学校給食の歴史や意義・役割などを理解し、また郷土食というものを知り、地産地消の食材を取り入れた給食への理解を深め、生産者の皆さんや調理員さんをはじめ、給食に関係する方々への感謝の気持ちをもつことをねらいとしています。御家庭でも給食日よりや献立表を御覧いただき、昭和の時代の当時の給食や郷土食を話題にしていただけたらと思います。

